

6月 水無月、田植が終わり 農家も一息というところ、今年も 早前半最後の月、プール開きで水飛沫を上げる子供が眩しい季節です。

毎月の本院の院内報ですが、今月【康寿診報第169号】も 下記の書面を添付し 榛原医師会長 高木平氏に確認を求め 皆さんに配付しております。特に今回は 牧之原市長 西原茂樹氏との面談の内容を纏めた 我が医師会にとって 大切な内容であります。

この先 次にお願ひする事は「話し合い・交渉事を成す事」心掛けて下さい、  
6月9日(土) 書面にて申し上げた汚点、貴方 高木平氏の 常時の行動の訂正を願ひ、敢えて“背任行為”という言葉を用いた状況 察していただき、総会の前に これらを訂正し その旨報告下さい。

昨日 記したP1を含め【康寿診報169号 P1,2,3】 貴方 高木平氏に提示します。必要であれば 執行部に於いても 確認願ひます。牧之原市 西原茂樹市長には 確認済です。次回 医師会総会で話し合う 大切な内容であります。今週中に 医師会員の皆様への配付 願ひします。

平成24年6月12日 高木平氏への書面[NO.55 2]より抜粋

半世紀の人生の中で「相手の人間性 “器”の大きさ 戦略・策略的な “事”もあろうが「己が見事に“晒し者”にされる状況」を 何度か経験してきた。40代半ばから 私は これを“反面教師”とし「相手に対し 特に 敵対する相手であれば尚更 私加藤寿夫は「己の“魂”から “相手を晒し者にしたくない”の“念”」から “公の場”を避け「相手である本人に 直接 “直”に物申し 促し・諭す事」を 肝に命じ行動」してきた。

この私の“直なる言動”に対し 相手の“器”が 禍するのであろうか、当然 反動・反発が 大きいのは事実である。そんな時 常々 想うのだが「人間 懸案事項に向かう時 特にNegativeな内容であれば尚更 己を質し Openに 誤魔化し無く 前向きな道を開き・導けるか」である。

己に対する言動 特に“Negative な批判的な声”を 素直な“器”で 聞き容れ・享受し「己の“力”で事をおこし」「己の“責”で物をいい」「己を信じ行動し “事”を成していく」、当面 多くの交流の中 「“書”を持ち自己そして“事”の真相・真義[真偽]を 掘り起こす作業」を 継続する。

Jリーグ ジュビロ磐田 森下仁志監督の下 首位も狙える位置、“負けないジュビロ”を 願ひます。“日本のワントップ FW 前田遼一” 頂点を究める姿勢 期待してます。更に J1 コソト -札幌 44歳 ゴン中山雅史 背番号 “ピッチでの雄姿” 待ってます。

康寿診報169号 送らせて頂きます。

平成24年6月18日 加藤寿夫 通称: 寿(=寿実寿美)

裏面は「雅寿の文言 (47)~(53)」を 提示します。

ホームページが新しくなりました。 <http://www.katoiin.jp> ぜひご覧ください。